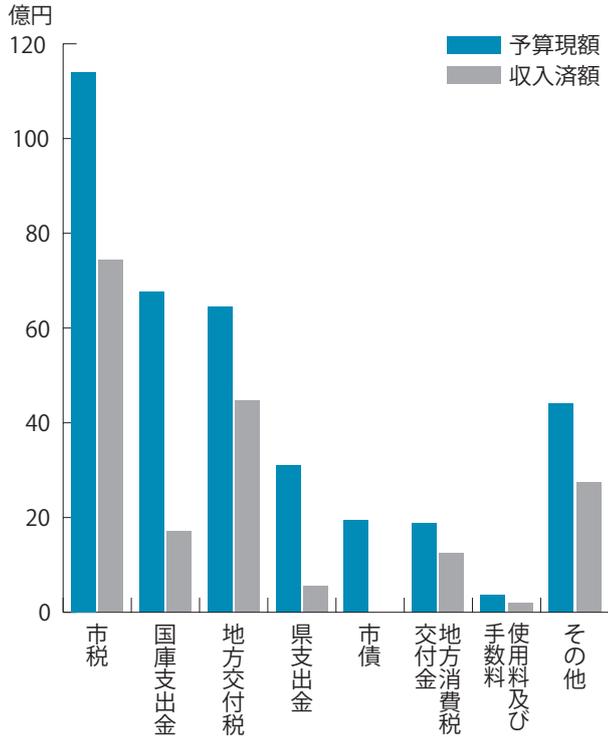


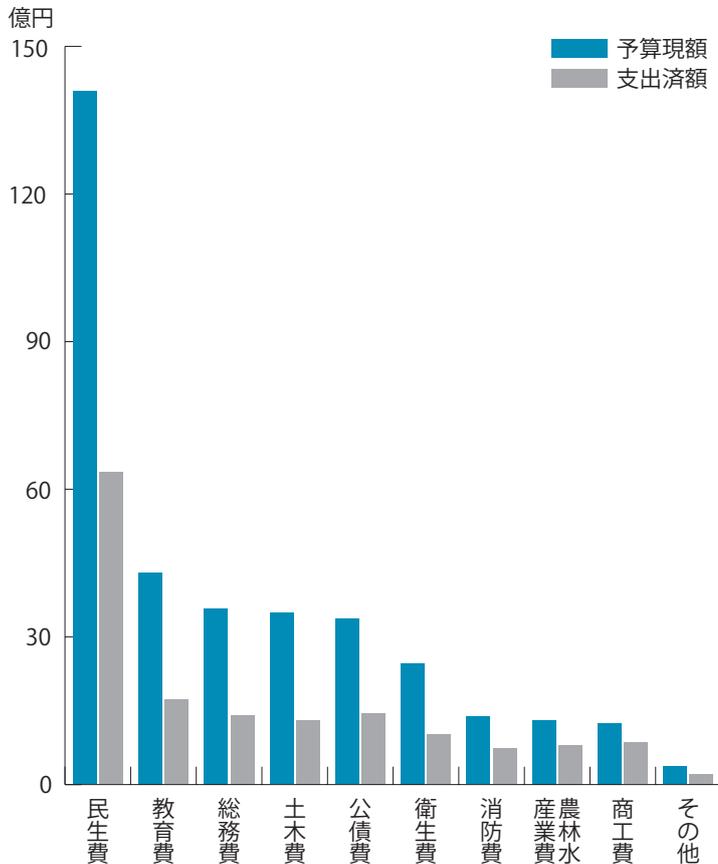
一般会計

【歳入】



科目	予算現額	収入済額
市税	112億8,169万円	71億3,144万円
国庫支出金	66億9,031万円	18億2,384万円
地方交付税	64億4,000万円	43億6,344万円
県支出金	30億9,666万円	4億 915万円
市債	19億7,490万円	0万円
地方消費税交付金	19億円	12億2,620万円
使用料及び手数料	3億6,873万円	1億8,877万円
その他	42億5,896万円	24億3,732万円
合計	360億1,125万円	175億8,016万円
収入率		48.8%

【歳出】



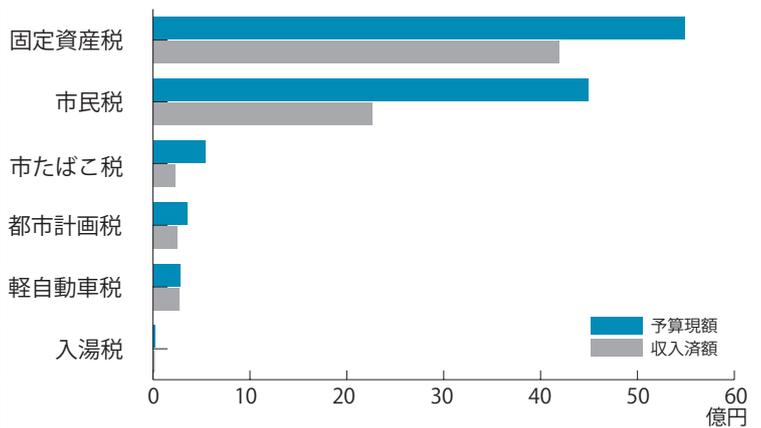
科目	予算現額	支出済額
民生費	140億 274万円	63億6,496万円
教育費	47億7,828万円	16億8,773万円
総務費	38億 958万円	14億2,963万円
土木費	37億1,923万円	13億 492万円
公債費	30億2,297万円	14億7,648万円
衛生費	24億 685万円	9億7,310万円
消防費	14億 866万円	6億7,987万円
農林水産業費	13億5,816万円	5億 629万円
商工費	12億2,168万円	8億9,335万円
その他	2億8,310万円	1億2,749万円
合計	360億1,125万円	154億4,382万円
支出率		42.9%

一般会計の概況

令和7年度一般会計の上半期予算現額は前年度からの繰越事業分を含め360億1,125万円でした。これに対し、収入済額は、175億8,016万円、収入率48.8%、支出済額は、154億4,382万円、支出率42.9%でした。前年同期と比較すると、収入率が1.4%の減(前年度50.2%)、支出率は1.8%の減(前年度44.7%)になっています。

市税の状況

税目	予算現額	収入済額
固定資産税	55億 10万円	41億3,095万円
市民税	45億9,834万円	22億2,853万円
市たばこ税	5億2,280万円	2億2,642万円
都市計画税	3億5,166万円	2億5,807万円
軽自動車税	2億8,549万円	2億7,481万円
入湯税	2,330万円	1,266万円
合計	112億8,169万円	71億3,144万円



特別会計

特別会計の概況

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例で設置しているものです。本市には、国民健康保険事業費、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の5つの特別会計があります。

会計名	予算現額	収入済額		収入率	
		支出済額	支出率		
国民健康保険事業費	75億8,454万円	34億1,840万円	45.1%		
		31億 786万円	41.0%		
介護保険	78億7,680万円	40億6,652万円	51.6%		
		31億7,394万円	40.3%		
子育て支援券	1,623万円	1,737万円	107.0%		
		63万円	3.9%		
後期高齢者医療	9億6,920万円	5億 302万円	51.9%		
		3億6,812万円	38.0%		
須賀川財産区	4,120万円	176万円	4.3%		
		6万円	0.1%		

財産

土地	建物	基金
5,569,329㎡	341,740㎡	77億2,295万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金利子償還金などがあります。資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国庫補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入 6億6,772万円
	支出 3億3,546万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入 6,570万円
	支出 2億 513万円

業務の状況

給水戸数	28,420戸
給水人口	63,501人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	41億 270万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には、下水道使用料、一般会計からの雨水処理負担金、営業補助金などがあり、支出には、施設の維持管理費、北那須流域下水道管理事業負担金、人件費、借入金の利子償還金などがあります。資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には、工事のための国庫補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には汚水管渠工事費、舗装復旧工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入 10億2,367万円
	支出 3億3,495万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入 8,819万円
	支出 4億2,053万円

業務の状況

排水区域面積	18,310,700㎡
排水人口	39,031人

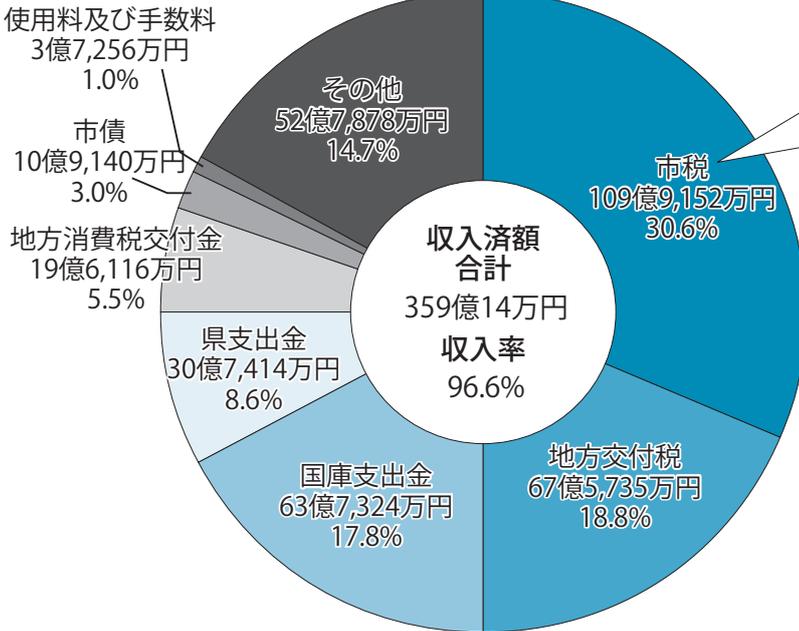
※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	67億2,329万円
一時借入金	0円

一般会計

【歳入】

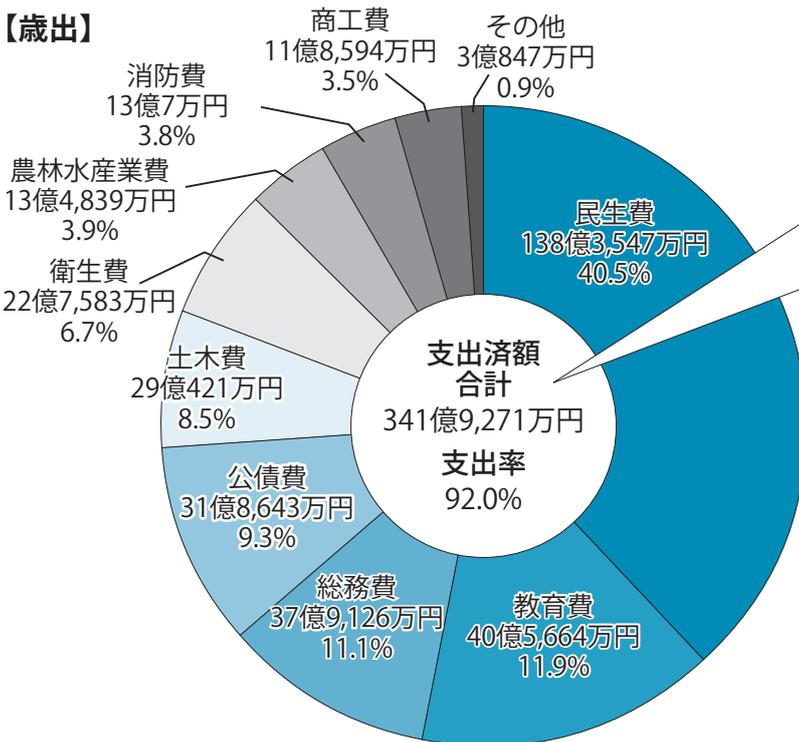


税目	収入済額
固定資産税	55億4,436万円
市民税	42億4,459万円
市たばこ税	5億4,631万円
都市計画税	3億4,700万円
軽自動車税	2億8,421万円
入湯税	2,505万円
合計	109億9,152万円

市民1人に換算した税額(※)
162,881円

※住民基本台帳人口 67,482人
(令和7年3月31日現在)

【歳出】



歳出科目別1人当たり決算額

科目	1人当たり決算額
民生費	205,025円
教育費	60,114円
総務費	56,182円
公債費	47,219円
土木費	43,037円
衛生費	33,725円
農林水産業費	19,981円
消防費	19,265円
商工費	17,574円
議会費	3,662円
災害復旧費	639円
労働費	271円

市民1人当たり
に使われた金額
506,694円

一般会計の概況

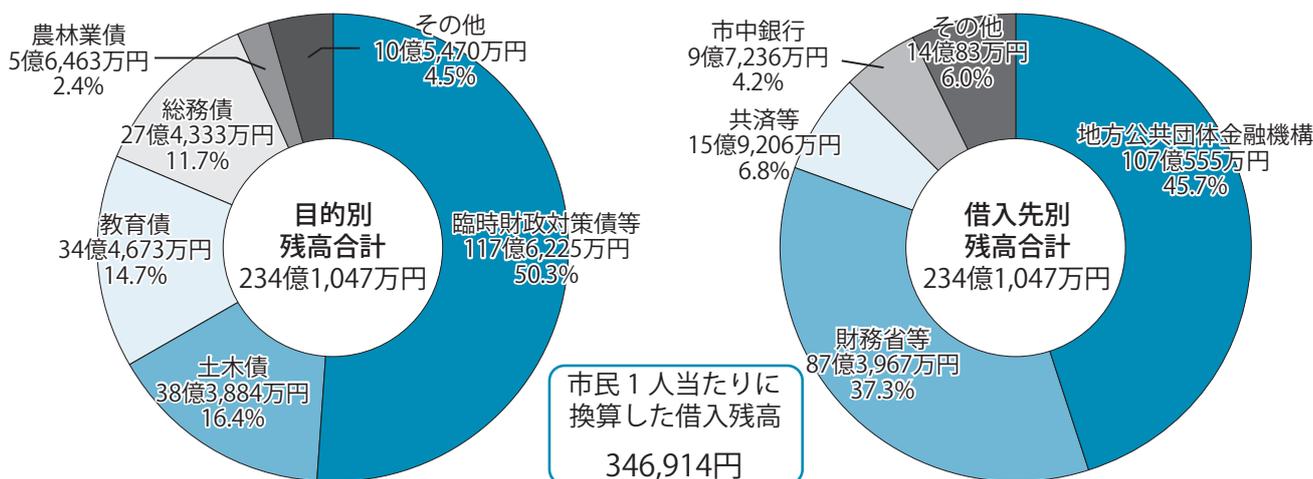
令和6年度一般会計の最終予算額は371億7,390万円でした。これに対し、決算額は、歳入359億14万円、歳出341億9,271万円で、前年度に比較すると、歳入では5億7,483万円、1.6%の増、歳出では4億7,184万円、1.4%の増でした。歳出が増加した要因としては、国の地方創生臨時交付金を財源とした、定額減税に伴う調整給付事業費が主な要因となっています。

収入済額の内訳は、市税109億9,152万円、地方交付税67億5,735万円、国庫支出金63億7,324万円、県支出金30億7,414万円などでした。

支出済額の内訳は、民生費(社会福祉・児童福祉関係経費)138億3,547万円、教育費(小・中学校、公民館、体育施設関係経費)40億5,664万円、総務費(庁舎の管理などの全般的な経費)37億9,126万円、公債費(借入金の返済)31億8,643万円、土木費(道路橋りょう関係経費)29億421万円、などでした。

また、市債(借入金)の残高は、234億1,047万円で、前年度と比較すると、2億4,478万円、8.0%の減でした。

市債の借入残高



特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		支出済額	支出率
国民健康保険事業費	77億1,849万円	78億4,479万円	101.6%
		74億9,421万円	97.1%
介護保険	77億7,937万円	76億1,453万円	97.9%
		73億4,850万円	94.5%
子育て支援券	1,768万円	1,825万円	103.2%
		88万円	5.0%
後期高齢者医療	9億6,140万円	9億2,823万円	96.5%
		9億2,165万円	95.9%
須賀川財産区	300万円	365万円	121.6%
		190万円	63.5%

財産

土地	建物	基金
5,538,541㎡	341,779㎡	77億1,573万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業会計営業収支の決算額は、収入 15 億 6,984 万円、支出 14 億 638 万円で、前年度と比較すると収入 2,400 万円(1.6%)の増、支出 3,774 万円(2.6%)の減でありました。

資本的収支の決算額は、収入 1 億 7,153 万円、支出 6 億 6,100 万円で、前年度と比較すると収入 4,887 万円(39.8%)の増、支出 2 億 2,450 万円(25.4%)の減でありました。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	15億6,984万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	14億638万円
《資本的収支》	収入	1億7,153万円
施設整備を目的とした収支(税込)	支出	6億6,100万円

業務の状況

給水戸数	28,343戸
給水人口	64,706人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	45億2,394万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業会計営業収支の決算額は、収入 19 億 556 万円、支出 17 億 4,379 万円で、前年度と比較すると収入 3,132 万円(1.7%)の増、支出 9,400 万円(5.7%)の増でありました。

資本的収支の決算額は、収入 3 億 4,070 万円、支出 10 億 2,219 万円で、前年度と比較すると収入 1 億 1,457 万円(25.2%)、支出 1 億 2,856 万円(11.2%)のそれぞれ減でありました。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	19億556万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	17億4,379万円
《資本的収支》	収入	3億4,070万円
施設整備を目的とした収支(税込)	支出	10億2,219万円

業務の状況

排水区域面積	18,310,700㎡
排水人口	38,799人

※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	70億4,977万円
一時借入金	0円